

第7回 航空整備士・操縦士の人材確保・活用に関する検討会 議事概要

日時：令和6年6月20日（木） 15:00~17:00

場所：中央合同庁舎3号館7階 A会議室

出席者：

（委員（行政以外））

大塚委員、大政業務部長（吉田委員代理）、杉原委員、畑辺委員、松尾委員、李家委員

（行政）

航空局 北澤安全部長、石井安全政策課長、木内参事官（航空安全推進）、湊乗員政策室長、藏安全政策企画官

事務局からの資料説明後、意見交換を行った。委員からの主な意見等は以下のとおり。

- 今回提示頂いた中間とりまとめ案はこれまでの議論を十分に反映しており評価できる。
- 最も重要なことは、この内容を確実に形にすること。航空局、航空会社、専門学校、関係団体が密に連携をして、計画的かつ着実に進めてほしい。
- 航空大学校の安定養成に対する業界の期待は非常に大きい。中間とりまとめに記載のとおり、100名規模の安定養成に向けて実機訓練をシミュレータによる飛行訓練で代替する等の訓練効率化や、地域航空会社による採用も促進される方策をぜひ検討いただきたい。
- 最終とりまとめの議論を行う検討会については、あまり遅くならないよう、令和6年度内の開催を目途に、各テーマの検討を進めていただきたい。

以上